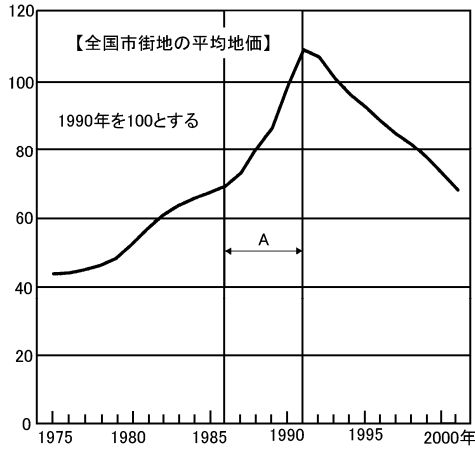


得点		演習問題	実施日	月 日	氏名
		経済総合 (3)			

【1】下のグラフを見て、次の各問いに答えなさい。



(1) Aの時期の日本経済は何とよばれていますか。()

(2) 次の文中の①～③にあてはまる語句を下から選んで答えなさい。①() ②() ③()

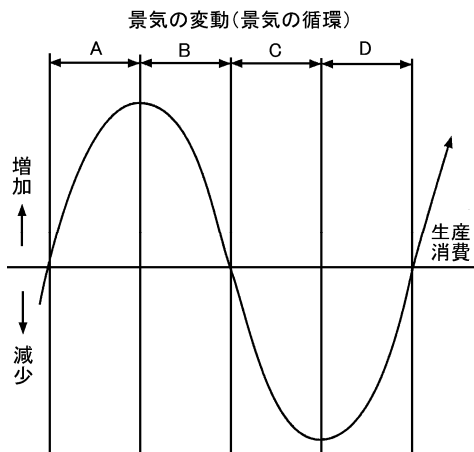
Aの時期、銀行などの(①)機関は、不動産の取り引きなどに巨額の資金を融資した。その後、(②)になると、銀行は多額の不良(③)をかかえこみ、日本の(①)システムを不安定化することになった。

流通 債権 好況 金融 株式 不況

(3) どのような産業が、21世紀の日本の中心的な産業になるといわれているか。()

【2】下の資料I・IIを見て、次の各問いに答えなさい。

〔資料I〕



(1) 資料I中のCの期間中に見られる一般的な特徴を、次のア～エから選びなさい。()

- ア 新しい工場が次々と建設され、人々がたくさん雇われる。
- イ 商品は売れなくなり、倒産する企業が出て、失業者も増える。
- ウ 生産のくり返しに用いられる資金が増加し、賃金も上がる。
- エ 企業や個人はより多くの資金を借り受け、国の租税収入も増える。

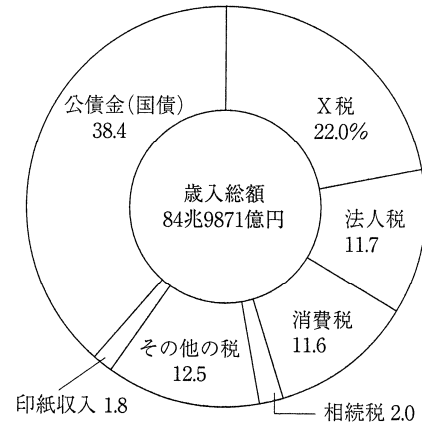
(2) 資料I中のCの期間中に物価が下がっていく現象が見られることがある。この現象を何といいますか。()

(3) (2)の逆で、物価がどんどん上昇している状態を何といいますか。()

(4) 資料I中のCの期間中、政府が一般的にとる財政政策を次のア～エから選びなさい。()

- ア 予算規模を大幅に拡大し、増税を実施する。
- イ 予算規模を大幅に縮小し、増税を実施する。
- ウ 公共事業への支出を減らし、減税を実施する。
- エ 公共事業への支出を増やし、減税を実施する。

〔資料II〕



(5) 資料II中のX税は、わが国の租税収入のトップをしめるが、この税の名称を答えなさい。()

(6) X税や法人税などのように、税を負担するものと税を納めるものが同じ税を何といいますか。()

(7) 下のア～エの各文は、次のA・B二つの文の内容が、それぞれ正しいのか誤っているのかについて述べたものである。ア～エから適当なものを選びなさい。()

- A 医療や年金、生活保護などの社会保障への支出や累進課税制度などを通して、収入の多い人々と少ない人々の間の格差の調整が図られている。
- B 資料IIでは、政府の借金にあたる部分が歳入の約4割をしめている。近年、政府の努力により、この部分の累積額は減少してきている。

ア Aの文、Bの文ともに正しい。
 イ Aの文は正しいが、Bの文は誤っている。
 ウ Aの文は誤っているが、Bの文は正しい。
 エ Aの文、Bの文ともに誤っている。

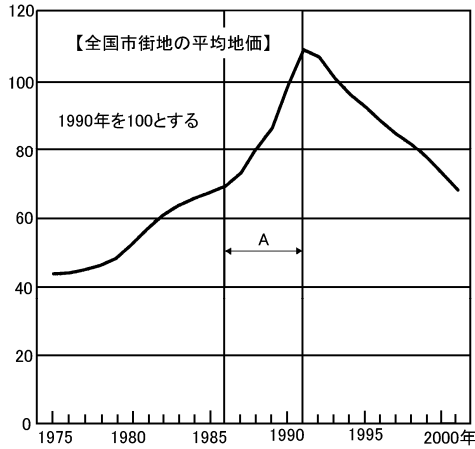
【3】次の文章を読み、下の問いに答えなさい。

外国との取引を決済するときの自国通貨と他国通貨との交換比率を(A)といい、わが国では1949年以来(A)は固定されていたが、1971年に1度変更された後、1973年から、原則としてその時々の評価によって、各国通貨の相場を自由に定めるようになった。

- (1) 文中のAに当てはまる語句を答えなさい。()
- (2) 下線部について、交換比率が1ドル=90円から1ドル=80円になることを何といいますか。()
- (3) (2)が進むと、例えば日本国内の自動車や半導体を生産し輸出する企業にとって有利・不利どちらに働きますか。()

得点	演習問題〔解答〕	実施日	月	日	氏名

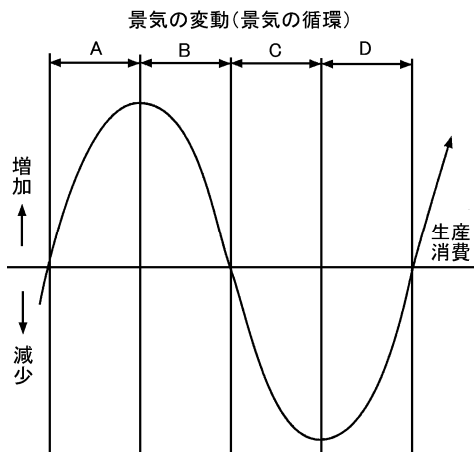
【1】下のグラフを見て、次の各問いに答えなさい。



- (1) Aの時期の日本経済は何とよばれていますか。
(バブル経済)
- (2) 次の文中の①～③にあてはまる語句を下から選んで答えなさい。①(金融) ②(不況) ③(債権)
- Aの時期、銀行などの(①)機関は、不動産の取り引きなどに巨額の資金を融資した。その後、(②)になると、銀行は多額の不良(③)をかかえこみ、日本の(①)システムを不安定化することになった。
- 流通 債権 好況 金融 株式 不況
- (3) どのような産業が、21世紀の日本の中心的な産業になるといわれているか。
(IT(情報技術)産業)

【2】下の資料Ⅰ・Ⅱを見て、次の各問いに答えなさい。

〔資料Ⅰ〕

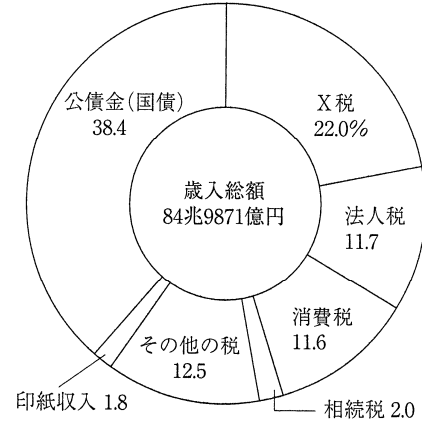


- (1) 資料Ⅰ中のCの期間中に見られる一般的な特徴を、次のア～エから選びなさい。
(イ)
- ア 新しい工場が次々と建設され、人々がたくさん雇われる。
イ 商品は売れなくなり、倒産する企業が出て、失業者も増える。
ウ 生産のくり返しに用いられる資金が増加し、賃金も上がる。
エ 企業や個人はより多くの資金を借り受け、国の租税収入も増える。
- (2) 資料Ⅰ中のCの期間中に物価が下がっていく現象が見られることがある。この現象を何といいますか。
(デフレーション)
- (3) (2)の逆で、物価がどんどん上昇している状態を何といいますか。
(インフレーション)

(4) 資料Ⅰ中のCの期間中、政府が一般的にとる財政政策を次のア～エから選びなさい。
(エ)

- ア 予算規模を大幅に拡大し、増税を実施する。
イ 予算規模を大幅に縮小し、増税を実施する。
ウ 公共事業への支出を減らし、減税を実施する。
エ 公共事業への支出を増やし、減税を実施する。

〔資料Ⅱ〕



- (5) 資料Ⅱ中のX税は、わが国の租税収入のトップをしめるが、この税の名称を答えなさい。
(所得税)
- (6) X税や法人税などのように、税を負担するものと税を納めるものが同じ税を何といいますか。
(直接税)
- (7) 下のア～エの各文は、次のA・B二つの文の内容が、それぞれ正しいのか誤っているのかについて述べたものである。ア～エから適当なものを選びなさい。
(イ)

- A 医療や年金、生活保護などの社会保障への支出や累進課税制度などを通して、収入の多い人々と少ない人々の間の格差の調整が図られている。
- B 資料Ⅱでは、政府の借金にあたる部分が歳入の約4割をしめている。近年、政府の努力により、この部分の累積額は減少してきている。

- ア Aの文、Bの文ともに正しい。
イ Aの文は正しいが、Bの文は誤っている。
ウ Aの文は誤っているが、Bの文は正しい。
エ Aの文、Bの文ともに誤っている。

【3】次の文章を読み、下の問いに答えなさい。

外国との取引を決済するときの本国通貨と他国通貨との交換比率を(A)といい、わが国では1949年以来(A)は固定されていたが、1971年に1度変更された後、1973年から、原則としてその時々の評価によって、各国通貨の相場を自由に定めるようになった。

- (1) 文中のAに当てはまる語句を答えなさい。
(為替相場)
- (2) 下線部について、交換比率が1ドル=90円から1ドル=80円になることを何といいますか。
(円高)
- (3) (2)が進むと、例えば日本国内の自動車や半導体を生産し輸出する企業にとって有利・不利どちらに働きますか。
(不利)